

～普代村まち・ひと・しごと創生総合戦略～

グループワーク 及び

「第2回普代村地域創生研究会」

前回の第1回普代村地域創生研究会のワークショップにより、人口減少の原因、普代村の抱える課題や問題点、そして地域創生を実現するための基本的方向性の一定の立案作業が完了いたしました。ご協力ありがとうございました。

今回は、前回の立案成果に対し次の作業を実施しますので、各班がまとめたワークショップ成果資料及びグループワークで使用する資料などを配布しますので、事前にお目通し方お願いします。

なお、配布いたしました資料は当日ご持参いただきますようお願いいたします。

グループワーク作業 【7月16日（木）午後1時～午後3時50分】

- 1-① 立案成果（案）に対する具体的施策及び重要業績評価指標（KPI）を設定します。
- 1-② 具体的施策に準ずる具体的な事業を検討し個別事業に重要業績評価指標（KPI）を設定します。
- 2-① 次回開催する施策対象者との意見交換会に向けた、グループ毎の施策対象者を抽出し、意見交換会開催（案）を作成します。

第2回研究会 【7月16日（木）午後4時～午後5時】

- 地域づくりアドバイザー（佐々木生太郎氏）講話
 - グループワークの成果発表
- ※地域づくりアドバイザー（佐々木生太郎氏）より講評をいただきます。

受講者用の教材・道具（事務局準備）

□グループワーク用資料

（ワークショップ成果資料、指標設定資料【大判】、参考資料）

□時間割

□サインペン、マーカー／中字（受講者各1本）

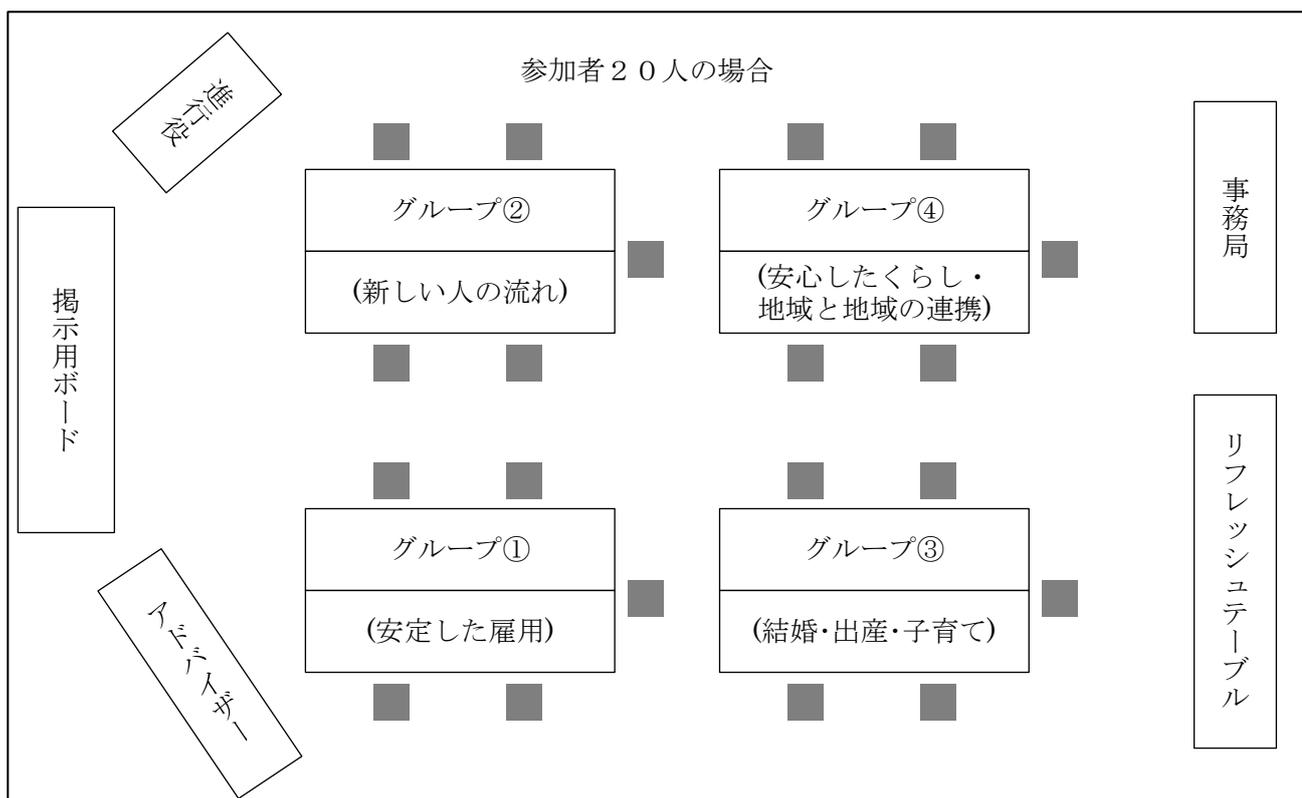
・できるだけ持参していただくようにする。当日忘れた人のために数本用意する。

□サインペン、マーカー／太字カラー（グループに各4～5本）

□短冊又はポストイット／10 cm×7.5 cm程度（受講者数×20～30枚程度）

□掲出用ボード

■会場設営



■グループワーク及び第2回研究会の進行

指示 グループ（参加者）に対する指示

説明 作業内容や注意事項などが必要な事項

流れ	時間	内容
開会	01分	<p>説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定刻となりましたので「普代村地域創生研究会グループワーク」を開催いたします。 ・それでは、開会に先立ちまして、地域創生室長よりあいさつ申し上げます。
あいさつ	02分	<p><室長あいさつ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究会の皆さん、忙しいところお集まりいただき、大変ありがとうございます。 ・本日、2回目となるワーキンググループでは、事務局のほうからも後ほど説明がありますが、1回目に行った基本目標の方向性について、更に掘り下げ、重要業績指標であるKPIの設定作業を行っていただきます。 ・前回話し合った内容を思い起こしながら、また、新たな提案なども盛り込みながら、作業を進めていただきたいと思います。 ・若手職員の皆さんの観点、発想が、そして結束と実行力が、今後の村の力になるものと考えておりますので、大いなる未来に向けての戦略となりますことをお願いし、私からのあいさつといたします。 ・本日は、長時間でありますので、どうぞよろしく願いいたします。
作業説明及び作業	05分	<p>全体説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございました。 ・それでは、まず、今回のグループワークのねらいについて説明いたします。 ・1回目のワーキンググループでは、ワークショップ形式で、総合戦略の骨格案となる基本目標と、目標ごとの基本的方向を考えていただきました。 ・前回も説明はしておりますが、本研究会の最終目標となるゴールは、普代村が抱える課題・問題点を考え、解決に向けた具体的な施策と行動計画（アクションプラン）を作成し、地方版総合戦略素案を作成するところにあります。 ・本日の作業は2つあります。 <ul style="list-style-type: none"> 1つ目は、前回作成していただいた基本的方向に副った具体的な施策と施策に係る重要業績指標（KPI）、そして、その施策を推進するための具体的な事業と事業に係る重要業績指標（KPI）の設定作業まで行っていただきます。立案したものは、午後4時から開催します、第2回普代村地域創生研究会で各班より発表していただき、本日お招きしております普代村地域づくりアドバイザーの佐々木様より講評をいただく予定としております。 2つ目は、次回開催いたします、分野別の村民の方々との意見交換会の開催（案）を作成していただきます。 本日の作業目標は、この2つの完成をもって終了とさせていただきます。

	02分	<p>個別説明</p> <ul style="list-style-type: none"> • それでは、配布しております時間割により作業を開始いたします。1つ目の作業となりますが、前回の班毎の立案成果に基づき、作成例を参考として、具体的な施策の立案、施策の重要業績指標（K P I）の設定作業を行っていただきます。記入に際しましては、具体的な施策上段部に〇〇の実施、〇〇の推進、〇〇の強化などとして、下段に施策内容を簡潔に書き込んでください。また、重要業績指標の設定にあたりましては、「地方版総合戦略において記載する事項の参考例」を参考として、班毎で話し合い記入していただきたいと思ひます。 • 作業時間は40分とします。それでは作業をお願いします。
	40分	<p>指示</p> <p><具体的な施策の立案、施策の重要業績指標の設定></p> <ul style="list-style-type: none"> • 時間になりましたので終了します。
	10分	<p>指示</p> <p>ここで10分間休憩とします。</p>
	02分	<p>個別説明</p> <ul style="list-style-type: none"> • それでは、次に、ただいま作成していただいた具体的な施策を推進していくために必要と思われる個別の具体的な事業の立案作業を行います。 • 先程と同様に上段に事業名を〇〇事業などとして、下段には、事業内容を簡潔に書き込んでください。重要業績指標の設定にあたりましては、参考例を参考としてください。また、本日4時から開催いたします第2回地域創生研究会内の発表者の選出もお願いいたします。 • 作業時間は50分とします。それでは作業をお願いします。
	50分	<p>指示</p> <p><具体的な事業の立案、施策の重要業績指標の設定></p> <ul style="list-style-type: none"> • 時間になりましたので終了します。
	10分	<p>指示</p> <ul style="list-style-type: none"> • ここで10分間休憩とします。
	02分	<p>個別説明</p> <ul style="list-style-type: none"> • それでは、最後の作業となります。次回開催を予定しております、分野別の村民の方々との意見交換会の開催（案）を作成していただきます。 • 本意見交換会は、これまで各グループで立案いただいた内容と対象者のニーズを確認する機会とすること、また、意見交換会の意見を新たな施策として盛り込んでいくことなどを目的として実施します。 • 本作業では、開催日時、開催場所、テーマ、各グループの施策立案内容に基づいて意見交換会の対象者の選定をお願いします。 • なお、開催（案）の決定に基づき対象者への周知、会場設定は事務局と各班で協力して行うこととさせていただきます。 • 作業時間は30分とします。

	30分	指示 <意見交換会の開催（案）の作成> ・時間になりましたので終了します。
	01分	説明 ・以上で本日のグループワークは終了とさせていただきます。 ・それでは、午後4時から第2回研究会を開催いたしますので、引き続きご参加願います。
流れ	時間	内容
開会	01分	説明 ・定刻となりましたので「第2回普代村地域創生研究会」を開催いたします。
会議説明	05分	説明 ・まず、本研究会では、普代村のまち・ひと・しごと創生総合戦略の土台づくりを目的として、第1回研究会においては、各分野毎に分かれ総合戦略の骨格案となる基本目標と目標ごとの基本的方向を検討してまいりました。また、本日の会議前になりますが、具体的な施策、施策を推進する具体的な個別事業、それらを評価するための重要業績指標の設定作業を行っていただきました。 ・今回の研究会の内容でございますが、本日のワーキンググループに、普代村地域づくりアドバイザーであります佐々木生太郎様をお招きしておりますので、村の地方創生についてのお話をいただきますとともに、各分野で検討いただいております内容について各分野毎に発表をさせていただきますので、講評をいただければと存じます。
講師紹介	02分	・それでは、ここで、佐々木様のプロフィールをご紹介します。皆様方もご承知のとおり、佐々木様は、国民宿舎くろさき荘の支配人を歴任され、支配人時代には、くろさき荘と三陸鉄道をコラボした三鉄飲兵衛列車の企画、また、新鮮な鮮魚をお客様に提供しなければとの考えのもと自らが太田名部魚市場に赴き、時には定置網に乗り込み、仕入れ作業を行うなどの行動的且つ献身的に国民宿舎くろさき荘の運営を手掛けていただきました。現在は、盛岡市において、株式会社岩手食産代表取締役を務める一方、本村の地域づくりアドバイザーにも就任し、国民宿舎くろさき荘への外部目線からの率直且つ貴重な意見を賜り続けております。本日は、これまでの経験・実績を基に、幅広い観点からご指導、ご助言を賜りたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。
講話	20分	<佐々木様の講話> ・ありがとうございました。 ・佐々木様には、これから行います各分野毎の施策発表への講評をいただきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

発表・講評	40分	<p>指示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ それでは、各グループから発表していただきます。 ・ 発表用資料の項目に沿って、具体的且つ簡潔に発表してください。 ・ 発表時間は1グループ5分程度とし、発表が終わりましたら、佐々木様より講評、アドバイスを賜りたいと存じますのでよろしくお願いいたします。 ・ 佐々木様の講評・アドバイスの内容については、事務局でも記録いたしますが、グループにおいても、記録係が記録するよう、お願いいたします。 ・ それでは、名簿にあります〇〇分野のグループから順に発表をお願いします。 <p><発表・講評></p>
まとめ		<p>指示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本日目標としておりました具体的施策・事業、評価指標を設定いただきました。作成いただきました資料につきましては、事務局でとりまとめを行います。また、次回の各グループ毎の意見交換会のご協力もお願いいたします。 ・ 長時間にわたり、佐々木様、職員の皆さん、大変お疲れ様でございました。 ・ 午後〇〇時〇〇分から、みつよし食堂にて懇親会を行いますので、引き続きのご参加をお願いいたします。 ・ 本日は大変ありがとうございました。
おわり		